

(全国古民家再生協会 岡山第一支部 例会) 議事録

記録日：2017年07月19日

記録者：正田 順也

団体名	一般社団法人全国古民家再生協会 岡山第一支部
開催日時	2017年07月19日(水) 18:30~20:30
開催場所	岡山県生涯学習センターミーティング室5
出席者	正田順也 那須史郎 森本一 藤井正光 丸田尚義 萩原祐亮 高木誠 紀村浩三 常本厚志 石田均 藤井愛子 石井浩一郎 塩尻勝康 オブザーバー 笹原真二 松尾正和 (計15名)
議事	<p>1, 開会宣言・出席者の確認 支部長 正田 順也</p> <p>2, 支部長挨拶 支部長 正田 順也</p> <p>先月は地区大会にご参加を頂きました会員様はご協力ありがとうございました。参加した県外の会員様よりお話しを聞くと今まで中四国では無かった良い大会であったとお褒めのお言葉を頂きました。中四国でも会員も多くなり益々活動も活発にしていきます。また、先日は井上事務局長が岡山に来られ、新見市長様や商工会議所、児島地区の商工会議所など町おこしに係る動きをして頂いたり、県庁では建築指導課さんにお伺いをして耐震診断や耐震改修に係る補助金も陳情にお伺いいたしました。</p> <p>これから行政への働きかけや地域のシルバー人材や住教育や地域の再生の事業など積極的に取り組んでいきたいと思っております。</p> <p>3, 前回議事録の確認(資料はメール配信にて)</p> <p>先月に議事録をメールにて配信しているので本日は割愛致します。今月も例会終了後にメールを致します。</p> <p>4, 議題並びに資料の確認 支部長 正田 順也</p> <p>手もとの資料の確認をする。</p> <p>5, 会員の近況報告 各会員様</p> <p>一人1分程度、この1カ月近況の報告を行う。主にジャパトラを市役所でもおいて頂ける話しや、新規の古民家鑑定の話し、古民家空き家バンクの話しなどその他多数の報告あり。</p> <p>6, 本会報告事項 支部長 正田 順也</p> <p>本報6-1 木造住宅耐震化促進事業に関して</p> <p>福井県にて伝統耐震診断の改修で最大80万円の補助金が出るようになりました。長野でも一部補助金が出るようになり、岡山県でも建築指導課などへの働きかけを先日、井上事務局長と行い対応をお願い致しました。伝統工法の建物の診断実績も1年で1件程度と少ないため、伝統耐震診断など一部利用し古民家の耐震化をお願いしていこうと思っております。</p> <p>本報6-2 第3回古民家再生議員連盟会議開催に関して</p> <p>6月20日私も参加しましたが、東京の衆議院会館にて古民家議員連盟会議が開催されました。各省庁に参加頂き活発な意見交換を行い、特に観</p>

光庁のインバウンドなど政府の施策の成長戦略などについて話し合われました。その他、シルバー世代の人材活用や低炭素社会の実現に向けた話し合いも行われました。

本報 6-3 各種スケジュールに関して

日本伝統再築士会の事業説明会や伝統耐震診断・伝統再築士・床下診断などの講習スケジュールを報告。特に10月入会の事業者会員様においては伝統再築士の講習を早めに受けるように要請。

7, 事務局報告事項 支部長 正田 順也

事報 7-1 内閣官房 歴史的資源を活用した観光まちづくり専門会議

内閣官房歴史的資源を活用した観光まちづくり専門会議の構成員として事務局長の井上さんが参加されました。インバウンド交付金を活用など専門家としてアドバイスするとともに、古民家鑑定の実施やかし保険、耐震診断の採用を推進していきます。鑑定・床下・耐震の3点セットの再築基準を進めていきます。

事報 7-2 後期入会に関して

10月が後期入会の時期になります。いつもバタバタするので伝統再築士の受講や瑕疵保険をかけるなど早めの準備をして頂けるように、本日も候補者の3名の方にメールを致しました。是非、8月の伝統再築士の講習を受けて下さい。

事報 7-3 住教育カードの使い方セミナー時間編子のお知らせ

先月ご案内した、住教育ゲームの講習の時間が変わりましたのでご報告します。

事報 7-4 メディア掲載のお知らせ

最近では床下診断に関して多くの取材が来ている。また、今月は私たちの地区大会の取材が来て美観地区の町家を視察にという見出しで山陽新聞に掲載をされた。少しずつ一般の方にも古民家鑑定という事を知って頂ければと思います。

8, 支部報告事項

支報 8-1 下津井地区の街づくり活動について

先日、井上さんにも参加を頂き、地域の住民や商工会議所さんなども来られ下津井地域を考える交流会を開催いたしました。補助金などを使い、まだ手探りですが活動を広げていこうと思います。

支報 8-2 古民家簡易鑑定講習会の開催について

先日、井上さんにも同行を頂き、岡山県シルバー人材センター連合会にお伺いいたしました。今年は2回ほど連合会主体で開催が出来るように調整しております。8月などは忙しいので9か10月辺りに開催を予定しております。(日程はまだ未決定)

支報 8-3 井上事務局長の来岡の活動について

1日目は、町おこしで活躍されている中村様との面会やシルバー人材センターへの訪問から新見商工会議所、新見市長へ訪問など精力的に活動をいたしました。2日目も県庁などへも訪問し伝統耐震診断の補助などにつ

いての陳情や下津井地域での活動にご参加頂きました。

支報 8-4 平成の大工棟梁検定について

昨年は千葉で開催された大工検定ですが、今年は全国13カ所のポリテクセンターにて大工検定が開催されます。現在大工をしている若い大工が活躍できる場をつくることと今年は学生も受けることが出来ます。各学校にも告知をしてしっかり将来の大工となる人材も発掘できるようにしていきます。今年は私も大工検定の委員長になり活動をしておりますので皆さまもご協力をお願い致します。

9, 審議事項 支部長 正田 順也

協議 9-1 後期入会会員拡大に関して (準備)

10月入会予定が、常本さんと小堀さんと吉澤さんが入会予定です。本日も案内を送りましたので宜しくお願い致します。

協議 9-2 8月ジャパトラ配布部数について

8月より事業者会員は最低100部の配布に切り替わります。是非配布出来る場所を確保して下さい。特に役所や建築の申請を出すときなどに担当者に渡すなどして、古民家再生協会の活動を理解して頂くようお願い致します。多い地域では2000部近く配る地域もありやはり反響もあるようです。

協議 9-3 床下診断、耐震診断、伝統再築士会、古民家活用推進協会

岡山県で設置を進めたいと思います。特に床下診断と耐震診断は診断時に県外からの応援を頼まないといけないので負担が大きいです。耐震は丸田さんと床下は古民家鑑定と一緒に出来るのが良いと思います。事業者の方全員が資格を取れるようにしていきたいと思います。

審議 9-4 古民家鑑定士実技講習会の日程について

8月は暑いので9月に開催を考えています。

9月14日木に実技講習を仮決定。

10, 確認事項 支部長 正田 順也

確認 10-1 古民家鑑定の実施報告

例会中に報告したので割愛。

11, 学習プログラム 常本 厚志

古民家の不動産流通について

古民家仲介の現況やトラブル事例などの紹介、古民家を購入する方のそれぞれの傾向、登記や相続など古民家にまつわる問題など不動産としての古民家の流通について勉強会を行う。

12, その他

次回勉強会のテーマについて

7月24日(月)の古民家鑑定の応援について

13, 閉会宣言 支部長 正田 順也

決定事項	① 古民家鑑定の実技講習 9月14日木に開催仮決定。(先方確認をする) ② 床下診断の講習会を岡山で開催出来るように手配をする。
次月開催日時	2017年8月22日(火) 18:30~20:30
次月開催場所	岡山県生涯学習センター 4F ボランティア室
次月議事内容	